

**製品名: MMP12 ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe85791**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IP
反応性	人間、ネズミ、ハムスター
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む TBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IP 1:10-1:20
分子量	Calculated MW: 54 kDa; Observed MW: 54,45 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	MMP12
別名	Macrophage metalloelastase; MME; 3.4.24.65; Macrophage elastase; ME; hME; Matrix metalloproteinase-12; MMP-12; MMP12; HME
遺伝子 ID	4321.0
SwissProt ID	P39900
免疫原	ヒト MMP12 の合成ペプチド

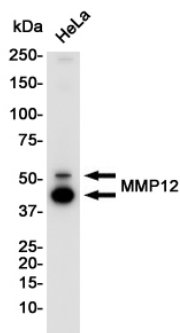
**背景**

MMP-12は膜貫通ドメインとフーリン切断部位を欠いています。MMP-12の酵素原は約54 kDaで、すぐに45 kDaの形態に活性化されます。これはカスケード的に活性型へと分解され、最終的に一般的な22 kDaの形態に落ち着きます。刺激を受けたマクロファージはMMP-12を産生します。また、骨肉腫細胞、滑膜線維芽細胞、肺線維芽細胞にも存在することが報告されています。

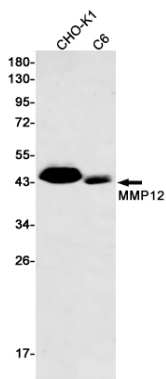
## 研究分野

-

## 画像データ



MMP12抗体を使用したHela溶解物中のMMP12のウエスタンブロット分析。



MMP12抗体を使用したCHO-K1、C6溶解物中のMMP12のウエスタンブロット分析。